

七条中学校だより6月22号

京都市立七条中学校

令和8年6月29日

発行:校長 林 秀雄

進路はこれからの自分を考えること3

6月30日は、3年生のみなさんに配布された第1回進路希望調査の提出期限です。今回の進路希望調査は、進路を決定するものではありません。しかし、自分の将来について考え、現在の考えを整理する大切な機会です。家族とも十分に話し合いながら、現時点での自分の考えを記入できたでしょうか。

これまで学校だよりでは、「進路はこれからの自分を考えること」と題して、自分を知ることや進路先について調べることの大切さ、そして日々の学習や学校生活の積み重ねが進路につながっていることについてお伝えしてきました。今回は、進路決定に向けて特に意識してほしいことについてお伝えします。

進路学習で聞いたように、中学校卒業後、多くの生徒が進学を選択しています。しかし、進路を考える際に大切なのは、「どこなら合格できそうか」という視点だけで学校を選ぶことではありません。実際には、高校の教育内容や特色、部活動、学校行事、卒業後の進路状況、通学のしやすさなどを総合的に考え、自分に合った学校を選んでいる人が多くいます。これからの高校生活で何を学びたいのか、どのような自分になりたいのかという視点を大切にしてほしいと思います。

進路を考える上で大切なキーワードは、「自己理解」「情報収集」「相談」の三つです。自分は何に興味があるのか、どのような力を伸ばしたいのかを考えながら、説明会やオープンキャンパスなどで積極的に情報を集めてください。そして、一人で悩まず、保護者や先生方に相談しながら考えを深めていきましょう。進路について迷い、不安を感じることは決して悪いことではありません。むしろ、自分の将来に真剣に向き合っている証です。

なお、進路希望調査は複数回実施されます。これは、生徒のみなさんが自分の将来について段階的に考えを深め、より納得のいく進路選択ができるようにするためです。進路は、最初から明確に定まっているものではありません。興味や関心から出発し、説明会やオープンキャンパスへの参加、学習の成果や課題の確認、周囲との対話を通して、少しずつ具体的な進路へと形づくられていきます。そのため、この時期の希望と最終的な進路が異なっても全く問題ありません。大切なのは、その都度自分自身と向き合い、主体的に考え続けることです。進学した後で、「思っていた学校と違った」と後悔しないためにも、自ら足を運んで確かめることを勧めます。進路希望調査を、自分の未来について考える貴重な機会として活用してください。

3年生のみなさんは、遅くとも12月頃には志望校を決定していくこととなります。それまでの間、たくさん悩み、考え、家族や先生方と話し合いながら、自分が納得できる進路を見つけてください。進路選択に絶対の正解はありません。しかし、自分自身と向き合い、多くの情報を集め、周囲と相談しながら決めた進路には大きな価値があります。

さらに、進路選択に向けては、日頃的生活習慣も大切です。今後、出願や受験に関わる様々な書類の提出や申し込みが続きます。これらには期限があり、締切を過ぎると受け付けてもらえない場合もあります。そのため、普段から提出物を期限内に提出する習慣を身につけておくことが重要です。進路に向けた準備は、特別なことだけではなく、日々の学校生活の中から始まっています。

進路について考えることは、3年生に限ったことではありません。2年生のみなさんは先日、職場体験学習を行いました。実際の職場で働く方々と関わり、仕事のやりがいや責任、社会の一員として働くことの意味を学ぶ貴重な機会になったことと思います。働くことは自立した生活を送るためだけでなく、人や社会とつながり、社会を支えていくことでもあります。今回の経験を通して感じたことや考えたことを、これからの自分自身の将来について考えるきっかけにしてほしいと思います。

1年生のみなさんはジョイJOB LANDの学習を通して、さまざまな職業や仕事の世界について学びました。世の中には多くの仕事があり、それぞれの仕事で社会の中で重要な役割を果たしています。自分の興味や関心を広げることは、将来の進路を考える第一歩です。今はまだ具体的な進路を決める時期ではありませんが、多くのことに挑戦しながら、自分自身の可能性を広げてほしいと思います。

3年生の進路希望調査、2年生の職場体験学習、1年生のJOY JOBランドの学習は、それぞれ形は異なりますが、すべて「これからの自分を考えること」につながっています。将来の夢や目標はすぐに見つかるものではありません。しかし、自分を知り、社会を知り、多くの経験を積み重ねていくことで、自分らしい道が少しずつ見えてきます。みなさん一人一人が自分に合った道を見つけ、希望をもって未来へ歩いていくことを心から願っています。